

糖尿病・内分泌内科 *Diabetes and Endocrinology*

1. スタッフ構成

○ 戎井 理(医局長、腎糖尿病センター副センター長、主任部長)

1988年愛媛大学医学部卒

専門分野:糖尿病・内分泌代謝疾患

資格:日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医、日本糖尿病学会糖尿病専門医・研修指導医、日本内分泌学会内分泌代謝科(内科)専門医・内分泌代謝科指導医、日本老年医学会老年病専門医・指導医、厚生労働省臨床研修指導医

○ 大野 敬三(部長、栄養部長)

1991年自治医科大学卒

専門分野:糖尿病・内分泌代謝疾患

資格:日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医、日本糖尿病学会糖尿病専門医、日本老年医学会老年病専門医・指導医、厚生労働省臨床研修指導医

○ 宮内 省蔵(部長)

1993年愛媛大学医学部卒

専門分野:糖尿病・内分泌代謝疾患

資格:日本内科学会認定内科医・指導医、日本糖尿病学会糖尿病専門医・研修指導医、日本内分泌学会内分泌代謝科(内科)専門医・内分泌代謝科指導医、日本甲状腺学会専門医、厚生労働省臨床研修指導医

○ 明坂 和幸(部長)

1999年愛媛大学医学部卒

専門分野:糖尿病・内分泌代謝疾患

資格:日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医、日本糖尿病学会糖尿病専門医、日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医、日本消化器病学会消化器病専門医、日本医師会認定産業医、厚生労働省臨床研修指導医

○ 岡本 全史(医師)

2019年愛媛大学医学部卒

専門分野:糖尿病・内分泌代謝疾患

2. 実績

■ 疾患別入院患者数

疾患名	2019	2020	2021	2022	2023
糖尿病(2型+その他)	339	302	264	173	179
1型糖尿病	39	24	24	14	18
原発性アルドステロン症疑い	24	15	11	8	8
糖尿病性ケトアシドーシス	5	4	4	3	4
低血糖	0	4	4	4	2
パセドウ病	6	2	9	15	13
クッシング症候群	2	2	1	2	3
副腎腫瘍	3	2	0	9	2
誤嚥性肺炎	0	1	0	1	1

敗血症	3	0	1	0	0
その他	21	16	19	43	30
合計	442	372	337	272	260

■ 検査・治療件数

検査・治療名	2019	2020	2021	2022	2023
甲状腺エコー	1,187	1,006	1,031	915	770
頸動脈エコー	462	355	306	201	213
内分泌負荷試験	72	62	73	68	118
糖負荷試験	25	21	27	25	49
甲状腺細胞診	145	84	73	72	64
糖尿病教室	150	103	192	127	153

■ 他科入院中当科紹介患者数

疾患名	2019	2020	2021	2022	2023
糖尿病	1,147	1,056	1,056	997	1,089
妊娠糖尿病	88	76	91	72	83
1型糖尿病	31	31	16	21	26
甲状腺機能亢進症	25	8	19	25	32
慢性甲状腺炎	6	10	24	20	39
その他	43	18	45	45	56
合計	1,340	1,199	1,251	1,180	1,325

■ 他科入院中診療依頼科の内訳

診療科名	2019	2020	2021	2022	2023
泌尿器科	187	194	178	176	192
消化器外科	120	152	154	159	205
消化器内科	164	151	141	165	156
産婦人科	132	117	138	134	108
呼吸器内科	58	59	119	70	103
循環器内科	140	103	91	63	74
整形外科	127	89	91	106	91
耳鼻咽喉科	75	48	57	50	38
心臓血管外科	67	50	49	40	55
腎臓内科	49	62	46	45	40
脳神経外科	33	34	41	27	36
呼吸器外科	44	32	28	30	31
眼科	44	12	22	19	38
形成外科	18	16	21	12	18
乳腺・内分泌外科	24	25	17	27	34
皮膚科	28	16	17	11	15
脳神経内科	11	8	9	20	27
総診・血液内科+放射科+救急+産科	19	31	32	26	64
合計	1,340	1,199	1,251	1,180	1,325

■ クリニカルインディケーター

指標	成績
外来糖尿病患者 HbA1c<7.0%(NGSP)比率	37.0%
糖尿病・内分泌内科医師の栄養指導件数	1,589 件
糖尿病治療患者の中期的治療効果率(HbA1c 低下幅)	
治療前	9.3±1.4%
3 か月後	7.2±0.97%
6 か月後	7.5±1.3%
糖尿病入院患者冠動脈評価率	100%

3. 2024 年度目標

糖尿病早期腎症のスクリーニングを行い、早期腎症に対する介入を行います。

4. 学術関係

(1) 学会発表および講演

- 江口透、井上真由美、前田未来、原奈保子、東江梨奈、増田和恵、津田久美子、大田俊一郎、岩村卓明、宮内省蔵. SGLT2 阻害薬(ルセオグリフロジン)を投与した患者における患者背景、治療効果と肝機能についての検討(第2報). 第66回日本糖尿病学会年次学術集会. 鹿児島 (2023.5.11-13)
- 天野貴裕、鈴木万葉、三瀬和人、三谷幸子、荒本孝良、渡部杏子、明坂和幸、宮内省蔵、大野敬三、戎井理. 2型糖尿病患者におけるオーラルフレイルとサルコペニアの関連. 第66回日本糖尿病学会年次学術集会. 鹿児島 (2023.5.11-13)
- 宮内省蔵、阿部恵美子、伊藤智子、渡部杏子、明坂和幸、大野敬三、戎井理. 母体 PTU 投与による胎児甲状腺腫で胎内治療を要した T3 優位型バセドウ病合併妊娠の1例. 第96回日本内分泌学会学術総会. 名古屋 (2023.6.1-3)
- 佐川庸、松岡欣也、畑地登志子、宮崎一恵、宮内省蔵、岡山英樹. 心不全を呈した甲状腺クリーゼの1手術例. 第66回日本甲状腺学会学術集会. 金沢 (2023.12.7-9)